



## 青森市ゼロカーボンシティ宣言

近年、世界各地で豪雨や猛暑などの異常気象が頻発し、地球温暖化が原因とみられる気候変動の影響が顕在化しています。

地球温暖化への対応が世界共通の喫緊の課題となる中、国は、2020年10月、2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロを目指すことを宣言し、脱炭素社会の実現に向けた取組を進めています。

本市においても、陸奥湾の海水温の上昇や、短期間での集中的な降雪、桜の開花時期の早まりなど、市民生活や農業・水産業、生態系等に影響を及ぼす気候の変化が顕著になっています。

このような状況を踏まえ、本市は、気候変動の影響から市民の暮らしを守り、豊かな自然環境を次世代へ引き継ぐため、SDGs（持続可能な開発目標）の理念の下、市民力・民間力を結集し、一丸となって2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロを目指して取り組むことをここに宣言いたします。

令和6年3月25日

青森市長

西 秀 記

